



保存版
令和3年
5月発行

西京区
大原野地域版

あなた、家族、地域の命を土砂災害から守るためのポイント

ポイント1 原則は 早い段階で安全な場所へ 逃げ遅れたら その場そのときで最も安全な場所へ

ポイント2 情報にしがたい適切に避難

ポイント2 情報にしがたい適切に避難

土砂災害や洪水災害などの危険性が高まった地域には、避難情報が発令されますので、その地域にいる方は、早めに避難しましょう。しかし、局地的な雨の場合には、避難情報が出ない場合があります。避難情報が無くても、いつもと違うと感じたら避難しましょう。

ポイント1 原則は 早い段階で安全な場所へ 逃げ遅れたら その場そのときで最も安全な場所へ

早い段階で安全な場所へ避難することが大原則ですが、逃げ遅れてしまった場合には、その場そのときの状況で最も安全と思われる場所で身を守りましょう。

原則 / 早い段階で安全な場所へ

早い段階で安全な場所に避難することが大原則です。

早い段階ってどんなとき？

- 事前に大型の台風や大雨が予想される場合
- 夜中に雨が降り続くと予想される場合
- 避難情報を聞いた場合
- 前兆現象などいつもと違うと感じた場合

逃げ遅れたら / その場そのときで最も安全な場所へ

逃げ遅れてしまったら、その場そのときの状況で最も安全と思われる場所で身を守りましょう。

逃げ遅れたときってどんなとき？

- 避難経路が浸水しているおそれがある場合
- 急激な大雨により、土砂が急に迫ってきた場合
- 最寄りの指定緊急避難場所や警戒区域外へ避難するのが危険と感じた場合

注意

- 浸水の中を避難するのはとても危険です。
- 高架下のアンダーパスなど、冠水しやすい道路の通行は避けましょう。
- 水が濁って足元が見えにくくなり、マンホールや排水溝などに転落することがあります。
- 地上が浸水すると、水が一気に流れ込んで、脱出は困難です。

我が家の防災行動計画「マイ・タイムライン」を作成しましょう！

○住んでいる場所や家族構成によって、災害時取るべき行動やタイミングは異なります。普段から防災意識を高め、適切な避難行動を知るため、家族や地域で相談しながら、防災行動計画「マイ・タイムライン」を作成しましょう。

○ウェブサイト(京都市防災ポータルサイト)で作成できます。また、区役所・支所、消防署でリーフレットも配布しています。

京都市防災ポータルサイト マイ・タイムライン 検索

どんなところに逃げればいいのか？

- お住まいの学区の指定緊急避難場所
- 土砂災害と水害の危険性の低い地域の親戚、友人宅など安全な場所

※指定緊急避難場所に避難するときには、まず、開設を確認しましょう。

確認方法 [1] メール、インターネットなどで確認。 [2] テレビのデータ放送(📺ボタン)で確認。 [3] [1]と[2]で確認できない場合は 洛西支所(075-332-9185)へ電話。

どんなところに逃げればいいのか？

- 指定緊急避難場所に限らず、最寄りの高く頑丈な建物
- 自宅の2階以上で斜面から離れた部屋

増水した水路や川に近づいたり、横切るとはやめましょう。斜面や溪流から離れた道を選びましょう。高く頑丈な建物に駆け込みましょう。

注意

- 土砂災害から避難するときにはこんなことに気をつけましょう。
- 増水した水路や川に近づいたり、横切るとはやめましょう。
- 斜面や溪流から離れた道を選びましょう。
- 周囲に危険を感じたときは、高く頑丈な建物に駆け込みましょう。

裏面の土砂災害ハザードマップで自宅周辺、避難経路などの危険な箇所を確認し、早い段階の避難先と逃げ遅れたときの避難先を検討しておきましょう。

土砂災害の危険性のある地域にお住まいでない方は、職場や学校など、外出先からの避難を考えてみましょう。

わたしの早い段階の避難先は？

雨・風が強くなる前、暗くなる前の早い段階で、安全な場所に避難することが大原則です。

○お住まいの学区の指定緊急避難場所

○**小学校**

土砂災害と洪水災害の危険性の低い地域の親戚、友人宅など安全な場所 記入欄

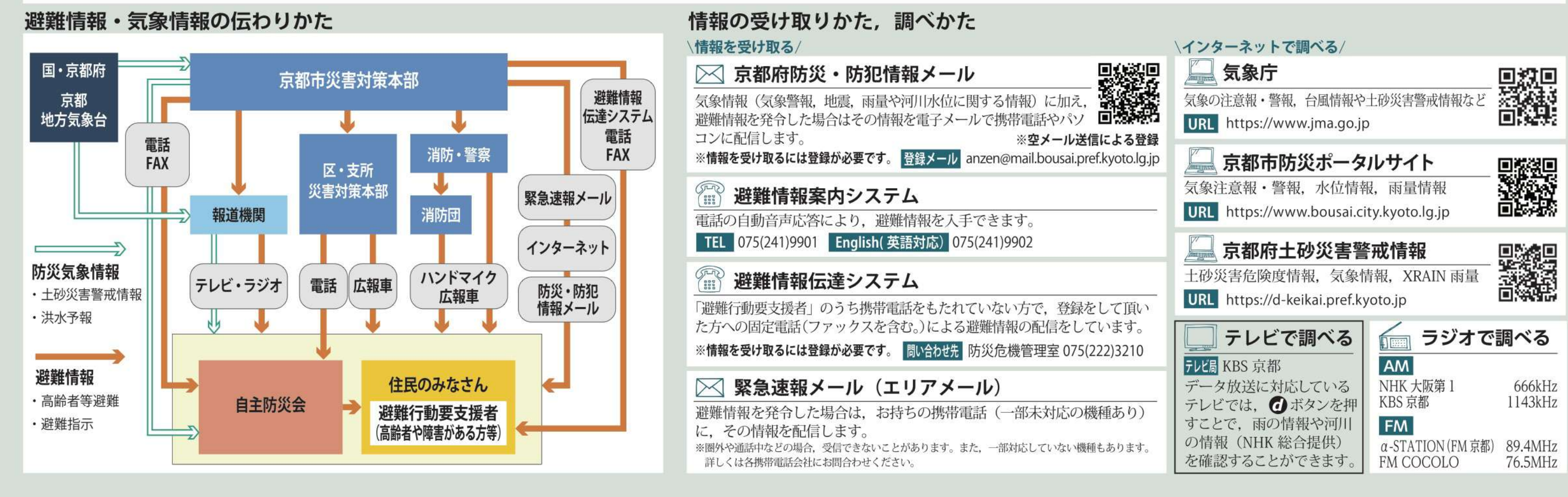
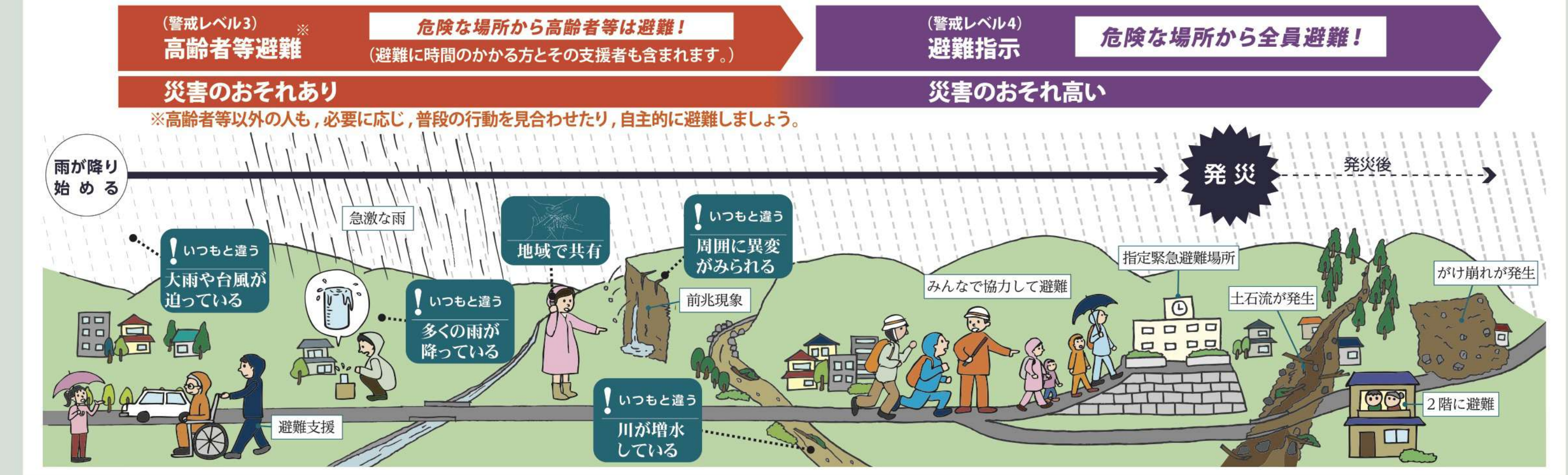
わたしの逃げ遅れたときの避難先は？

逃げ遅れてしまったら、その場そのときの状況で最も安全と思われる場所で身を守りましょう。

最寄りの高く頑丈な建物、自宅の2階以上で斜面から離れた部屋 記入欄

マップで確認して記入しましょう。

発行 京都市 | 京都市印刷物 34195号
問い合わせ先 京都市行財政局防災危機管理室
TEL: 075(222)3210 FAX: 075(212)6790



気象情報

大雨や台風が迫っている

気象情報を積極的に入手しましょう。

○土砂災害警戒情報
地域の雨量などを考慮して、土砂災害発生危険性が高まった地域に対して発表されます。

○土砂災害危険度情報
過去の土砂災害の実績などから、土砂災害の危険性が著しく高まる基準を設け、この基準を超えるまでの時間を危険度の高まりとして色別に表示した情報です。

○注意報・警報・特別警報
大雨による災害が発生するおそれがある場合、注意報や警報などの防災気象情報が発表されます。

前兆現象

土砂災害が発生する前には、前兆現象が確認されることがあります。次のような現象を発見したら、ただちに区役所等に通報したり、避難を開始したりしましょう。

がけ崩れ(急傾斜地の崩壊)
地面にしみ込んだ水が斜面をゆるめ、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちること

地すべり
地下水などの影響により、地面が広い範囲にわたってゆっくりとすべり落ちること

土石流
山腹や川底の石や土砂が、長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流されること

周辺雨

多くの雨が降っている

たくさんの雨が降ると、土砂災害が発生する危険性が高まります。

○XRRAIN (XバンドMPレーダ雨量)

最新の雨量情報を確認しましょう。

○降水量を自分で量ることもできます。

①雨が降り始めたら、カップを平らな場所に置く。
②溜まった水の高さを確認。
※1cmで10mmの雨です。

京都市大雨警報発表基準(京都市防災ポータルサイト参照) 1時間雨量: 50~60mm

地域の避難ルール

指定緊急避難場所が無い場合は、地域で話し合い、安全が確保できる建物などを決めておきましょう。また、周囲に異変を感じたら地域で情報を共有できるよう、ルールを決めておきましょう。

○地域で避難ルールを決めておく

- マップの「避難の際の危険箇所」などを参考に、周囲の異変を確認する場所や安全が確保できる建物を地域で取りまとめる
- 周囲の異変をどのように地域で共有するのかを決める
- 周囲の異変の確認や避難ルールに基づき訓練する

非常持ち出し品リスト

非常持ち出し袋(リュックサックなど)に入れておくもの

- 非常食
- 飲料水
- 救急セット、常備薬(処方箋)
- 携帯ラジオ
- 懐中電灯
- 乾電池・充電器類
- 貴重品(現金(公衆電話用に10円玉)・通帳・印鑑・健康保険証・運転免許証など)
- マスク
- 手指消毒用アルコール
- ウェットティッシュ
- 体温計
- ティッシュペーパー
- タオル・ハンカチ
- 軍手・厚手のゴム手袋
- 筆記用具(油性ペン)
- 防寒具・雨具

あと便利なもの

- 着替え
- 卓上コンロ・携帯ガスボンベ
- 使い捨てカイロ
- ビニール袋・ゴミ袋
- ヘルメット
- 防水ビニールシート
- 布粘着テープ
- ナイフ・はさみ・ドライバー
- ローンク・マッチ・ライター
- 京都市土砂災害ハザードマップ

家族構成によって必要なもの

乳幼児 | 離乳食、粉ミルク、ほ乳瓶、おむつ、おしりふきなど

高齢者 | 入れ歯、介護食、看護用品、大人用おむつなど

非常持ち出し品を事前に用意しておきましょう。

防災に関する相談

地域で異変を感じたら(前兆現象を発見したら) 洛西支所地域力推進室 075(332)9185

防災に関すること | 洛西支所地域力推進室 075(332)9185 | 災害用伝言ダイヤル 171

消防に関すること | 西京消防署 075(392)6071 | 消防の相談電話 075(231)5000

危険宅地の防災 | 都市計画局開発指導課 075(222)3558

生活相談に関すること | 洛西支所(洛西保健福祉センター) 075(332)8111

被災児童・生徒の心のケア | 児童相談センター(こども相談センター) 075(254)1108

緊急通報先

火事・救急・救助 **119** | 警察・事件・緊急 **110**

道路災害(陥没、冠水、土砂崩れなど) | 建設局西京土木事務所 075(392)9260

災害廃棄物 | 環境政策局西京まち美化事務所 075(391)5983

環境政策局まち美化推進課 | 環境政策局まち美化推進課 075(213)4960

緊急くみどり | 環境政策局生活環境美化センター 075(681)5361

消毒・防疫 | 医療衛生センター 075(746)7214

ライフライン

上下水道局西部営業所 | 075(841)9184

NTT西日本 | 0120(444)113

関西電力(株)送配電ダイヤル | 0800(777)3081

大阪ガス(株)ガス漏れ通報専用電話 | 0120(819)424